



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 森永製菓株式会社

コード番号 2201

URL <http://www.morinaga.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新井 徹

問合せ先責任者(役職名) 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 国近 文子 (TEL) 03-3456-0150

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	106,057	7.1	12,258	9.3	12,669	9.6	8,658	10.6
29年3月期第2四半期	99,005	7.8	11,213	69.9	11,564	66.9	7,828	57.4

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 9,099百万円(△3.8%) 29年3月期第2四半期 9,461百万円(72.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	166.41	—
29年3月期第2四半期	150.43	—

※平成28年10月1日付で、普通株式5株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	196,222	98,455	48.9
29年3月期	185,032	91,763	48.2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 95,925百万円 29年3月期 89,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
30年3月期	—	0.00			
30年3月期(予想)			—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	207,500	4.0	19,300	9.6	19,900	8.6	13,400	20.5	257.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	54,189,769株	29年3月期	54,189,769株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	2,157,755株	29年3月期	2,154,628株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	52,033,505株	29年3月期2Q	52,044,736株

※平成28年10月1日付で、普通株式5株を1株とする株式併合を行っております。期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

※参考資料 平成30年3月期 第2四半期決算短信補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりであります。

売上高は、主力の食料品製造事業が好調に推移し、全体では1,060億5千7百万円と前年同期実績に比べ70億5千2百万円(7.1%)の増収となりました。

損益は、売上高が増収であったことが大きく影響し、営業利益は前年同期実績に比べ10億4千5百万円(9.3%)増益の122億5千8百万円、経常利益も前年同期実績に比べ11億5百万円(9.6%)増益の126億6千9百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期実績に比べ8億3千万円(10.6%)増益の86億5千8百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<食料品製造事業>

菓子食品部門

国内主力ブランドでは、今年で発売50周年を迎えた「チョコボール」が好調に推移し、前年同期実績を大きく上回りました。「ミルクキャラメル」「森永ビスケット」「おととつと」は前年同期実績を下回りましたが、定番品が好調に推移した「ハイチュウ」「ダース」、健康効果に対する注目の高まりを受けた「森永ココア」が前年同期実績を上回り、主力ブランド全体では前年同期実績を上回りました。

その他のブランドでは、高ポリフェノールの効能を訴求した「カレ・ド・ショコラ」や、栄養機能への訴求を高めて顧客層を拡大した「甘酒」が好調に推移したことにより、前年同期実績を大きく上回りました。

海外では、米国、台湾は前年同期実績を大きく上回り、中国は前年同期実績並みでした。インドネシアが前年同期実績を大きく下回りましたが、海外全体では前年同期実績を上回りました。

これらの結果、菓子食品部門全体の売上高は576億3千4百万円と前年同期実績に比べ25億6千2百万円(4.7%)増となりました。

冷菓部門

主力ブランドのジャンボグループは引き続き好調に推移しました。「パリパリバー」等のマルチパック商品や「アイスボックス」、コンビニエンスストア向けのプレミアム商品も好調に推移したことで、前年同期実績を上回りました。

これらの結果、冷菓部門全体の売上高は238億1千6百万円と前年同期実績に比べ13億8千3百万円(6.2%)増となりました。

健康部門

主力ブランドの「i nゼリー」は、機能性を訴求したマーケティングや広告展開の効果に加え、より高機能な新商品が好調に推移したこともあり、前年同期実績を大きく上回りました。「天使の健康」シリーズの通販事業は「おいしいコラーゲンドリンク」や「パセノール™」関連商品が好調に推移し、通販事業全体で前年同期実績を大きく上回りました。

これらの結果、健康部門全体の売上高は202億4千5百万円と前年同期実績に比べ31億7百万円(18.1%)増となりました。

[主な商品の前年同期比 (単位：%)]

菓子食品部門		冷蔵部門	
ミルクキャラメル	95	ジャンボグループ	104
森永ビスケット	94	マルチパック	102
チョコボール	124	健康部門	
ダース	103	i nゼリー	115
ハイチュウ	104	おいしいコラーゲンドリンク	122
おととと	96	パセノール™ 関連商品	120
森永ココア	103		
菓子食品主力品計	102		
カレ・ド・ショコラ	122		

※表内の数値は国内売上で算出

これらの結果、＜食料品製造事業＞の売上高は1,016億9千6百万円と前年同期実績に比べ7.5%増となりました。セグメント利益は121億1千9百万円と前年同期実績に比べ9億5千1百万円の増益となりました。

＜食料卸売事業＞

売上高は、30億4百万円と前年同期実績に比べ5.9%増となりました。セグメント利益は1億7千9百万円と前年同期実績に比べ1百万円の減益となりました。

＜不動産及びサービス事業＞

売上高は、11億2百万円と前年同期実績に比べ11.5%減となりました。セグメント利益は3億1千7百万円と前年同期実績に比べ2千5百万円の減益となりました。

＜その他＞

売上高2億5千4百万円、セグメント利益3千5百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は1,962億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ111億9千万円増加しております。主な要因は、流動資産の現金及び預金や受取手形及び売掛金が増加したことなどによるものであります。

負債の残高は977億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億9千7百万円増加しております。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金が増加したことなどによるものであります。

純資産の残高は984億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ66億9千2百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は0.7ポイント上昇し48.9%となりました。

連結キャッシュ・フローにつきましては、次のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億6千1百万円増加し、133億6千4百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は69億5千4百万円と前年同四半期連結累計期間に比べ29億4百万円減少となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益が増加した一方で、売上債権が増加したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は40億7千4百万円となりました。主な内容は、定期預金の預入による支出及び定期預金の払戻による収入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は23億9千4百万円となりました。主な内容は、配当金の支払額によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年8月9日発表の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,902	43,364
受取手形及び売掛金	21,862	28,386
商品及び製品	9,837	10,632
仕掛品	816	1,075
原材料及び貯蔵品	4,996	5,540
繰延税金資産	2,311	2,477
その他	4,079	4,142
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	83,801	95,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,699	21,554
機械装置及び運搬具(純額)	16,643	17,548
土地	26,253	24,786
その他(純額)	2,748	1,763
有形固定資産合計	67,344	65,653
無形固定資産		
のれん	588	539
その他	323	287
無形固定資産合計	912	827
投資その他の資産		
投資有価証券	27,343	28,448
退職給付に係る資産	3,018	3,121
繰延税金資産	491	535
その他	2,183	2,083
貸倒引当金	△62	△61
投資その他の資産合計	32,974	34,128
固定資産合計	101,231	100,609
資産合計	185,032	196,222

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,620	23,524
短期借入金	15,000	15,784
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払金	10,660	9,746
未払法人税等	3,797	2,888
賞与引当金	2,466	2,530
役員賞与引当金	56	—
その他	10,581	12,162
流動負債合計	71,182	76,636
固定負債		
長期借入金	1,282	700
繰延税金負債	6,195	7,859
役員退職慰労引当金	80	80
環境対策引当金	433	433
退職給付に係る負債	7,581	7,607
資産除去債務	112	114
受入敷金保証金	5,907	3,821
その他	491	514
固定負債合計	22,086	21,130
負債合計	93,269	97,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,612	18,612
資本剰余金	17,186	17,187
利益剰余金	38,905	45,222
自己株式	△2,634	△2,653
株主資本合計	72,070	78,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,916	15,659
繰延ヘッジ損益	△2	3
為替換算調整勘定	855	600
退職給付に係る調整累計額	1,321	1,293
その他の包括利益累計額合計	17,090	17,556
非支配株主持分	2,601	2,530
純資産合計	91,763	98,455
負債純資産合計	185,032	196,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	99,005	106,057
売上原価	47,872	51,073
売上総利益	51,133	54,983
販売費及び一般管理費	39,919	42,725
営業利益	11,213	12,258
営業外収益		
受取利息	12	11
受取配当金	254	308
持分法による投資利益	29	—
その他	215	236
営業外収益合計	512	556
営業外費用		
支払利息	67	60
持分法による投資損失	—	12
その他	94	71
営業外費用合計	161	144
経常利益	11,564	12,669
特別利益		
固定資産売却益	2	30
関係会社株式売却益	—	86
特別利益合計	2	117
特別損失		
固定資産除売却損	175	127
減損損失	24	63
特別退職金	—	74
その他	—	6
特別損失合計	200	271
税金等調整前四半期純利益	11,366	12,515
法人税、住民税及び事業税	3,699	2,658
法人税等調整額	△212	1,182
法人税等合計	3,487	3,841
四半期純利益	7,879	8,674
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,828	8,658

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	7,879	8,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,604	733
繰延ヘッジ損益	△1	5
為替換算調整勘定	△1,992	△298
退職給付に係る調整額	△21	△27
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	10
その他の包括利益合計	1,581	424
四半期包括利益	9,461	9,099
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,744	9,124
非支配株主に係る四半期包括利益	△283	△25

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,366	12,515
減価償却費	2,786	2,797
減損損失	24	63
のれん償却額	93	49
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	145	116
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△141	△144
賞与引当金の増減額(△は減少)	47	70
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△33	△56
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△0
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△42	—
受取利息及び受取配当金	△267	△319
支払利息	67	60
持分法による投資損益(△は益)	△29	12
固定資産売却損益(△は益)	28	△19
固定資産除却損	144	116
売上債権の増減額(△は増加)	△2,740	△6,576
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,971	△1,646
仕入債務の増減額(△は減少)	3,507	4,952
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	△72	△2,086
その他	618	358
小計	13,528	10,264
利息及び配当金の受取額	267	319
利息の支払額	△72	△59
法人税等の支払額	△3,864	△3,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,858	6,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,000	△30,000
定期預金の払戻による収入	—	27,000
有形固定資産の取得による支出	△1,469	△2,697
有形固定資産の売却による収入	12	106
無形固定資産の取得による支出	△31	△3
投資有価証券の取得による支出	△1	△2
投資有価証券の売却による収入	0	—
関係会社株式の取得による支出	—	△100
関係会社株式の売却による収入	—	1,680
資産除去債務の履行による支出	△26	—
その他	△38	△57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,555	△4,074

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	224
長期借入金の返済による支出	△8	—
自己株式の取得による支出	△18	△19
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△1,821	△2,341
非支配株主への配当金の支払額	△26	△45
その他	△181	△212
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,055	△2,394
現金及び現金同等物に係る換算差額	△276	△24
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,029	461
現金及び現金同等物の期首残高	26,714	12,902
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,684	13,364

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製 造	食料卸売	不動産 及び サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	94,643	2,837	1,245	98,726	278	99,005	—	99,005
セグメント間の内部売上高	205	189	268	664	712	1,376	△1,376	—
計	94,849	3,027	1,513	99,390	991	100,382	△1,376	99,005
セグメント利益	11,168	180	342	11,690	29	11,720	△506	11,213

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。
- 2 セグメント利益の調整額△506百万円には、セグメント間取引消去25百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△439百万円、のれん償却額△93百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製 造	食料卸売	不動産 及び サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	101,696	3,004	1,102	105,802	254	106,057	—	106,057
セグメント間の内部売上高	236	154	271	662	707	1,370	△1,370	—
計	101,933	3,159	1,373	106,465	962	107,428	△1,370	106,057
セグメント利益	12,119	179	317	12,616	35	12,652	△394	12,258

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。
- 2 セグメント利益の調整額△394百万円には、セグメント間取引消去16百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△363百万円、のれん償却額△49百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成30年3月期 第2四半期決算短信補足資料

【当第2四半期連結累計期間】

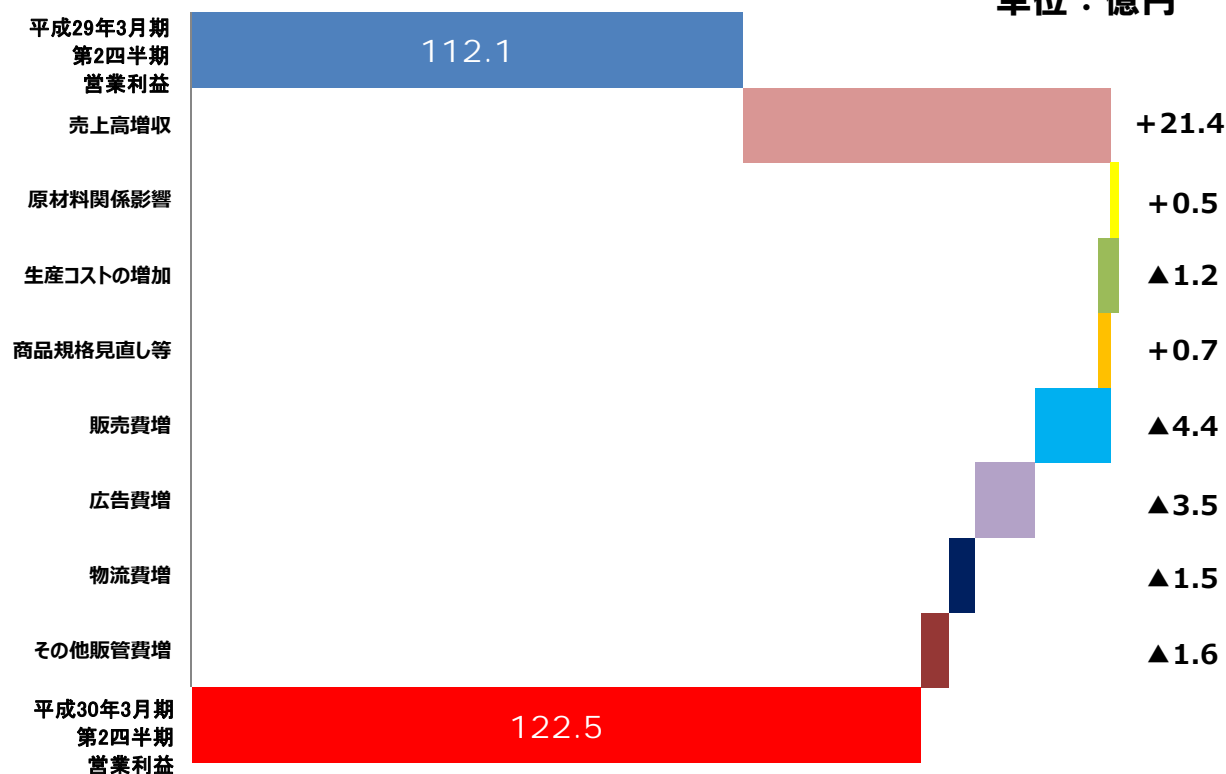
① 業績

(単位:百万円)

	平成29年3月期 第2四半期		平成30年3月期 第2四半期		前期比較		
	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	増減率(%)
売上高	99,005		106,057		7,052		7.1
売上原価	47,872	48.4	51,073	48.2	3,201	△ 0.2	6.7
販売費及び一般管理費	39,919	40.3	42,725	40.3	2,806	△ 0.0	7.0
販売促進費	19,255	19.4	21,111	19.9	1,856	0.5	9.6
広告宣伝費	3,479	3.5	3,861	3.6	382	0.1	11.0
運賃	4,302	4.3	4,715	4.4	413	0.1	9.6
その他	12,882	13.0	13,036	12.3	154	△ 0.7	1.2
営業利益	11,213	11.3	12,258	11.6	1,045	0.3	9.3
営業外収益	512	0.5	556	0.5	44	0.0	8.6
営業外費用	161	0.2	144	0.1	▲ 17	△ 0.1	△ 10.2
経常利益	11,564	11.7	12,669	11.9	1,105	0.2	9.6
特別利益	2	0.0	117	0.1	115	0.1	5,418.1
特別損失	200	0.2	271	0.3	71	0.1	35.5
税金等調整前四半期純利益	11,366	11.5	12,515	11.8	1,149	0.3	10.1
法人税等	3,487	3.5	3,841	3.6	354	0.1	10.2
四半期純利益	7,879	8.0	8,674	8.2	795	0.2	10.1
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	0.1	15	0.0	▲ 35	△ 0.1	△ 69.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,828	7.9	8,658	8.2	830	0.3	10.6

② 営業利益増減分析

単位：億円



③ セグメント情報

(単位:百万円)

事業	平成29年3月期 第2四半期	平成30年3月期 第2四半期	前期比較	前期比 (%)
食料品製造				
売上高	94,643	101,696	7,053	107.5
(売上高構成比)	(95.6%)	(95.9%)		
セグメント利益	11,168	12,119	951	108.5
食料卸売				
売上高	2,837	3,004	167	105.9
(売上高構成比)	(2.9%)	(2.8%)		
セグメント利益	180	179	▲ 1	100.0
不動産及びサービス				
売上高	1,245	1,102	▲ 143	88.5
(売上高構成比)	(1.3%)	(1.0%)		
セグメント利益	342	317	▲ 25	92.7
その他				
売上高	278	254	▲ 24	91.5
(売上高構成比)	(0.3%)	(0.2%)		
セグメント利益	29	35	6	121.6

(注) 売上高は外部顧客への売上高を表示しております。

④ 食料品製造事業 売上高・営業利益

(単位:百万円)

	平成29年3月期 第2四半期	平成30年3月期 第2四半期	前期比較	前期比 (%)
連結売上高	99,005	106,057	7,052	107.1
営業利益	11,213	12,258	1,045	109.3
食料品製造 売上高	94,643	101,696	7,053	107.5
営業利益	11,168	12,119	951	108.5
菓子食品 売上高	55,072	57,634	2,562	104.7
営業利益	3,603	3,579	▲ 24	99.4
冷菓 売上高	22,433	23,816	1,383	106.2
営業利益	3,609	4,039	430	111.9
健康 売上高	17,138	20,245	3,107	118.1
営業利益	3,955	4,500	545	113.8

(注) 売上高は外部顧客への売上高を表示しております。

国内売上高	88,282	95,224	6,942	107.9
海外売上高	6,361	6,471	110	101.7

海外売上高比率(対連結売上高)	6.4%	6.1%
-----------------	------	------

⑤ 設備投資、減価償却費、研究開発費

(単位:百万円)

	平成29年3月期 第2四半期	平成30年3月期 第2四半期	前期比較
設備投資額	1,643	4,195	2,552
減価償却費	2,786	2,797	11
研究開発費	1,102	1,080	▲ 22

【下期予想】

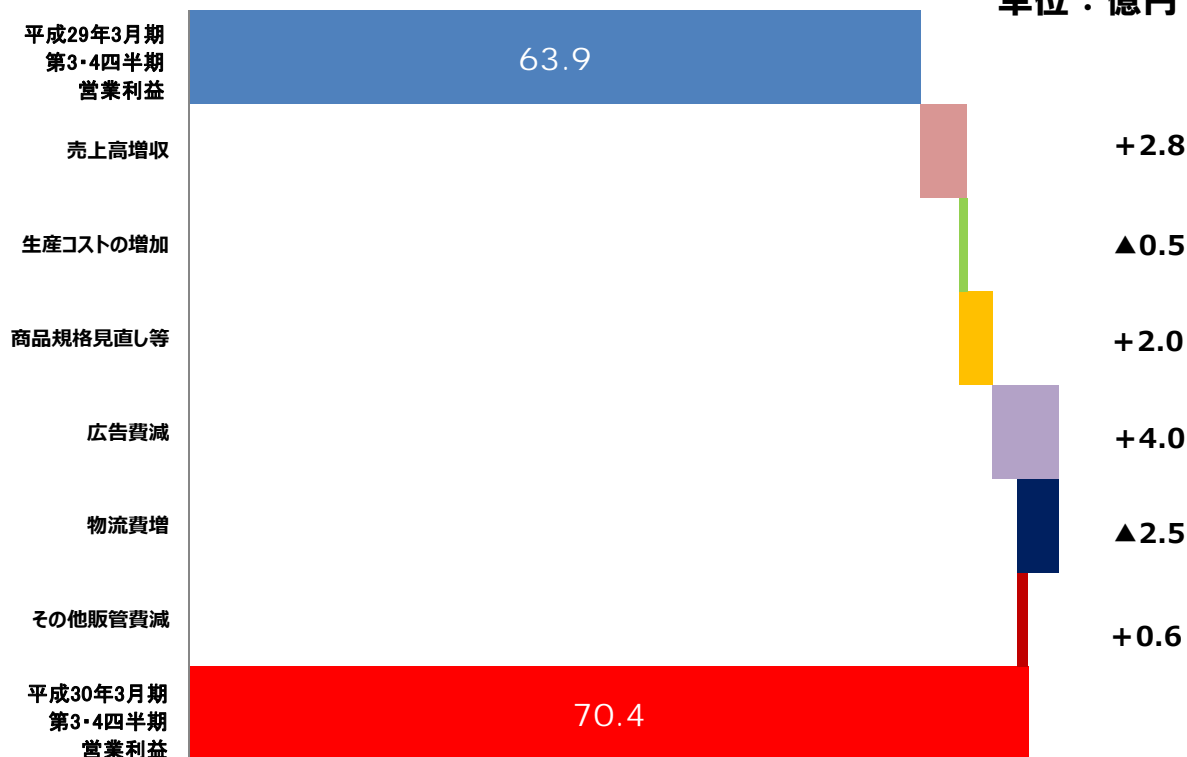
① 業績

(単位:百万円)

	平成29年3月期 第3・4四半期	平成30年3月期 第3・4四半期	前期比較	前期比(%)
売上高	100,474	101,442	968	101.0
営業利益	6,398	7,041	643	110.1
経常利益	6,760	7,230	470	106.9
親会社株主に帰属する当期純利益	3,286	4,741	1,455	144.3

② 営業利益増減分析

単位：億円



③ セグメント情報

(単位:百万円)

事業	平成29年3月期 第3・4四半期	平成30年3月期 第3・4四半期	前期比較	前期比(%)
食品製造				
売上高	94,966	96,003	1,037	101.1
(売上高構成比)	(94.5%)	(94.6%)		
セグメント利益	6,142	7,388	1,246	120.3
食料卸売				
売上高	4,021	4,145	124	103.1
(売上高構成比)	(4.0%)	(4.1%)		
セグメント利益	356	359	3	100.8
不動産及びサービス				
売上高	1,211	997	▲214	82.3
(売上高構成比)	(1.2%)	(1.0%)		
セグメント利益	367	447	80	121.8
その他				
売上高	274	295	21	107.6
(売上高構成比)	(0.3%)	(0.3%)		
セグメント利益	31	54	23	172.3

(注) 売上高は外部顧客への売上高を表示しております。

④ 食料品製造事業の国内、海外売上高

(単位:百万円)

	平成29年3月期 第3・4四半期	平成30年3月期 第3・4四半期	前期比較	前期比(%)
国内売上高	86,929	88,525	1,596	101.8
海外売上高	8,037	7,478	▲ 559	93.0

海外売上高比率(対連結売上高)	8.0%	7.4%
-----------------	------	------